

保 健 医 療 経 営 大 学 研 究 業 績

(平成30年4月～令和2年3月)

目 次

泉 賢祐	・・・・・・・・・・	p. 3
伊達 卓二	・・・・・・・・・・	p. 5
内田 和実	・・・・・・・・・・	p. 6
白木 秀典	・・・・・・・・・・	p. 7
林 勝裕	・・・・・・・・・・	p. 9
伊藤 一弥	・・・・・・・・・・	p. 10
藤枝 恵	・・・・・・・・・・	p. 12
川島 秀樹	・・・・・・・・・・	p. 13
谷島 智徳	・・・・・・・・・・	p. 14
石原 礼子	・・・・・・・・・・	p. 15
後藤 浩士	・・・・・・・・・・	p. 16
秋岡美登恵	・・・・・・・・・・	p. 18

研 究 業 績

■泉 賢祐

I. 発表論文

原 著		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
泉賢祐、辻正二、樗木浩朗、小手川巧光	医療同意能力支援の現状と課題ー医療及び介護福祉施設における治療同意能力支援に関する調査の概要ー	保健医療経営大学紀要,第11号P1～11,平成31年3月
泉賢祐、辻正二、樗木浩朗、小手川巧光	障害者支援施設における意思決定能力支援に関する研究(その2)	保健医療経営大学紀要,第12号P1～10,令和2年3月
著 書		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
九州社会福祉研究会(編)、田畑洋一・門田光司・鬼崎信好・倉田康路、本郷秀和(編集代表)、他執筆者158名(泉を含む)	21世紀の現代社会福祉用語辞典 第2版 : 担当部分「居宅介護支援事業者」(P112)、「市町村相互財政安定化事業」(P200)、「特定求職者雇用開発助成金」(P332)、「特例居宅介護サービス」(P337)「日本年金機構」(P348)、「ふれあい・いきいきサロン」(P400)、「ふれあいのまちづくり事業」(P401)、「労働力人口」(P459)	学文社,令和元年6月
その他		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
山口千恵,藤岡孝司,泉賢祐,前原悠希,木山淳一	高齢者虐待・障害者虐待・DV事案から考察する市町村の財政負担と居住支援との関連に関する研究報告書:令和元年度国土交通省重層的セーフティネット構築支援事業	一般社団法人そーしやる・おふいす,令和2年2月

II. 学術集会活動

学術集会での発表および講演

氏 名	題 目	発表機関、発表年月
泉賢祐,小手川巧光	医療同意能力支援の現状ー福岡県内の医療・介護施設のアンケート調査からー	第56回日本医療・病院管理学会学術総会,平成30年10月(福島県郡山市)
泉賢祐,小手川巧光	在宅ケアにおけるアドバンス・ケア・プランニングについてーケアマネジメント技法の活用ー	第57回日本医療・病院管理学会学術総会,令和1年11月3日(新潟市)
泉賢祐,樗木浩朗,辻正二,小手川巧光	障害者支援施設の意思決定支援についてー「障害者支援施設における意思決定能力支援に関する調査」結果よりー	第70回聖マリア医学会学術集会,令和1年12月19日(久留米市)

III. 研究助成

文部科学省科学研究費

氏 名	題 目	助成機関、助成年月
泉賢祐,辻正二,樗木浩朗	治療同意能力支援の社会的現状と支援方法及び制度の構築に関する研究	挑戦的萌芽研究,期間:平成28年度～平成30年度,研究経費(3,250千円):平成28年度;1,150千円,平成29年度;1,050千円,平成30年度;1,050千円,
辻正二,徳野貞雄,泉賢祐,内田和実	大規模災害における時間喪失とその回復過程に関する時間学的研究	基盤研究(C)(一般),期間:平成31年度～平成33年度,研究経費(3,400千円):平成31年度;1,200千円,平成32年度;1,100千円,平成33年度;1,100千円

その他の活動

I. 社会貢献・地域交流

公開講座

氏 名	題 目	発表機関、発表年月
泉賢祐	身体障害者支援施設慈久園新任研修	社会福祉法人慈久福祉会,2018年5月12日,みやま市
泉賢祐	社会福祉法人平和の聖母研修会	社会福祉法人平和の聖母,2018年9月14日,久留米市
泉賢祐	福岡県社会福祉士会社会福祉士国家試験対策講座「福祉サービスの組織と経営」	公益社団法人福岡県社会福祉士会,2018年9月17日,春日市

泉賢祐	いのちと暮らしの法人合同役職員研修会	障害者支援施設浩明寮, 2019年4月20日, 筑後市
泉賢祐	福岡県社会福祉士会社会福祉士国家試験対策講座「福祉サービスの組織と経営」	公益社団法人福岡県社会福祉士会, 2019年9月8日, 春日市
国公立機関などの審議委員		
氏 名	所 属 機 関	各種委員、年月
泉賢祐	福岡県運営適正化委員会委員	福岡県社会福祉協議会, 2018年4月～2020年3月
泉賢祐	みやま市障害者自立支援協議会会長	みやま市, 2018年4月～2020年3月
泉賢祐	みやま市地域包括ケアシステム推進協議会委員	みやま市, 2018年4月～2019年3月
泉賢祐	みやま市男女共同参画審議会委員	みやま市, 2019年9月～2020年3月
学会の各種委員等		
Ⅲ. その他		
氏 名	所 属 機 関	各種委員、年月
泉賢祐	学校法人ありあけ国際学園理事・評議員	学校法人ありあけ国際学園, 2018年4月～2020年3月
泉賢祐	社会福祉法人慈久福祉会理事長	社会福祉法人慈久福祉会, 2018年4月～2020年3月
泉賢祐	社会福祉法人平和の聖母評議員	社会福祉法人福成会, 2018年4月～2020年3月

研 究 業 績

■伊達 卓二

I. 発表論文

原 著

氏 名

Takuji Date and Akihiro Ohkado

題 目

The role of continuing education in improving the quality of chest radiography images based on experiences in three Asian countries

発表機関、発表年月

Health and Technology, 05 July 2018.
DOI 10.1007/s12553-018-0242-6, View only site:
[https://rdcu.be/2zfX]

II. 学術集会活動

学術賞

氏 名

伊達卓二

題 目

第22回秩父宮妃記念結核予防功労賞(国際協力功労賞)受賞

受賞機関、受賞年月

結核予防会、2019年2月

III. 研究助成

その他の省庁からの研究費

氏 名

代表:伊達卓二、大角晃弘、笹井浩介、川下郁生、打田佐和子、杜下淳次

題 目

2019年度医療技術等国際展開推進事業「フィリピンにおける医療画像診断能力強化支援事業」

助成機関、助成年月

国立国際医療研究センター、2019年7月～2020年2月

その他の活動

II. 国際交流・国際協力

氏 名

伊達卓二

題 目

Medical equipment management for "better quality health services"

交流・協力機関、交流・協力年月

JICA集团研修「病院経営(A)」、2018年6月1日、聖マリア学院大学

伊達卓二

Medical equipment management for "better quality health services"

JICA集团研修「病院経営(B)」、2018年9月5日、保健医療経営大学

伊達卓二

Medical equipment management for "better quality health services"

JICA集团研修「病院経営(C)」、2018年11月15日、聖マリア学院大学

伊達卓二

Medical equipment management for "better quality health services"

JICA集团研修「病院経営(D)」、2019年1月29日、保健医療経営大学

伊達卓二

Medical equipment management for "better quality health services"

JICA集团研修「病院経営(A)」、2019年5月30日、聖マリア学院大学

伊達卓二

Medical equipment management for "better quality health services"

JICA集团研修「病院経営(B)」、2019年9月18日、聖マリア学院大学

伊達卓二

Medical equipment management for "better quality health services"

JICA集团研修「病院経営(C)」、2020年2月20日、聖マリア学院大学

研 究 業 績

■内田 和実

II. 学術集会活動		
学術集会での発表および講演		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
内田 和実	座長(研究報告B-3:健康・福祉)	日本計画行政学会第41回全国大会、2018年9月、福岡市
内田 和実	まちづくりにおける共有される「時間」の研究について	第49回・時間学研究会、2018年4月、みやま市
内田 和実	経済至上主義から『共有する時間』重視主義へ～豊かな社会・暮らしの再構築に向けて～	第57回・時間学研究会、2019年2月、みやま市
内田 和実	持続可能な社会と生活時間～社会生活基本調査を中心に～	第63回・時間学研究会、2019年9月、みやま市
III. 研究助成		
文部科学省科学研究費		
氏 名	題 目	助成機関、助成年月
辻 正二、徳野 貞雄、泉 賢祐、内田 和実	大規模災害における時間喪失とその回復過程に関する時間学的研究	基盤研究(C)(一般), 期間:平成31年度～平成33年度, 研究経費(3,400千円):平成31年度;1,200千円, 平成32年度;1,100千円, 平成33年度;1,100千円
その他の活動		
I. 社会貢献・地域交流		
公開講座		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
内田 和実	持続可能な健康まちづくり	保健医療経営大学、2019年3月、みやま市
内田 和実	まちづくりセミナー「地元のこと どれぐらい知つとんね～？」パネルディスカッション・コーディネーター	山門青年会議所、2019年9月、みやま市
国公立機関などの審議委員		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
内田 和実	みやま市まち・ひと・しごと創生会議 平成30年度会議 会長	みやま市、2018年5月～6月
内田 和実	みやま市総合計画審議会 会長	みやま市、2018年8月～2019年3月
内田 和実	みやま市まち・ひと・しごと創生会議 会長	みやま市、2019年6月～2020年3月
内田 和実	八女市都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定委員会 会長	八女市、2019年8月～2020年度に至る
学会の各種委員等		
氏 名	題 目	各種委員、年月
内田 和実	日本計画行政学会九州支部 会計監事	2009年度～現在に至る

研 究 業 績

■白木 秀典

I. 発表論文

著 書

氏 名

題 目

発表機関、発表年月

編 者：日本医業経営コンサルタント協会
共著者：寺崎 仁、服部 建大、宇田 淳、白木秀典、
宮原 勅治他6人

『2019年度版 医業経営管理能力検定テキスト』(第3章 財務管理
担当)

日本医業経営コンサルタント協会, 2019 年4月

総 説

氏 名

題 目

発表機関、発表年月

白木 秀典

Medical Insurance System and the Glut of Hospital Beds in Japan

保健医療経営大学紀要 第11号 2019年3月

白木 秀典

日本型かかりつけ医制度の課題

保健医療経営大学紀要 第12号 2020年3月

その他

氏 名

題 目

発表機関、発表年月

杉山 正徳、白木 秀典、五十嵐 淳哉、奥野 美代
子、竹本 君江、笹本 和紳

新たな技術サービスを利活用した診療所の生産性向上と業務効率
改善事例考察

第22回日本医業経営コンサルタント学会 東京大会 講演
集, 2019年2月

白木 秀典

令和の時代の診療所経営

Doctor's Career Press, 第5号, 2019年11月

源川 達也、白木 秀典、五十嵐 淳哉、新田 禎昭、
笹本 和伸、折笠 勉

埼玉県の在宅医療提供の現状と課題

第23回日本医業経営コンサルタント学会 愛知大会 講演
集, 2019年2月

奥野 美代子、白木 秀典、五十嵐 淳哉、笹本 和
伸、菅原 直樹、杉山 正徳

～改正医療法を味方に～患者・地域から選ばれ続ける診療所の広
報戦略考察

第23回日本医業経営コンサルタント学会 愛知大会 講演
集, 2019年2月

白木 秀典

超高齢化社会に備えた生産性向上政策がもたらす外来医療の変
化

Doctor's Career Press, 第4号, 2018年11月

II. 学術集会活動

学術集会での発表および講演

氏 名

題 目

発表機関、発表年月

白木 秀典

複合的経営の中小医療法人の優位性構築戦略一分散事業からの
脱却

第56回日本医療・病院管理学会学術集会、2018年10月、
郡山市

杉山 正徳、白木 秀典、五十嵐 淳哉、奥野 美代
子、竹本 君江、笹本 和紳

新たな技術サービスを利活用した診療所の生産性向上と業務効率
改善事例考察(共同)

第22回日本医業経営コンサルタント学会東京大会、2018
年11月、東京都江東区

白木 秀典

病院医療分野の労働生産性向上を妨げているもの

第69回聖マリア医学会、2018年12月、久留米市

白木 秀典、英裕雄、折笠勉、中津山恒

大型化が進む東京都の在宅療養支援診療所の特異性

第3回全国在宅医療医歯薬連合会全国大会、2019年9月、
東京都千代田区

源川 達也、白木 秀典、五十嵐 淳哉、新田 禎昭、
笹本 和伸、折笠 勉

埼玉県の在宅医療提供の現状と課題

第23回日本医業経営コンサルタント学会愛知大会、2019
年10月、名古屋市

奥野 美代子、白木 秀典、五十嵐 淳哉、笹本 和
伸、菅原 直樹、杉山 正徳

～改正医療法を味方に～患者・地域から選ばれ続ける診療所の広
報戦略考察

第23回日本医業経営コンサルタント学会愛知大会、2019
年10月、名古屋市

民間からの助成

氏 名

題 目

助成機関、助成年月

白木 秀典、折笠 勉、中津山 恒

在宅委医療の提供モデルと生産性の研究

ファイザーヘルスリサーチ振興財団, 研究代表者、期間:
2018年12月～2019年11月, 研究経費(1,260千円)

その他の活動

I. 社会貢献・地域交流

公開講座

氏 名

題 目

発表機関、発表年月

白木 秀典

生産性を高めることは労働強化なのか?～医療業界を例にとつて
～

保健医療経営大学公開講座, 2019年1月, みやま市

白木 秀典

かかりつけ医と在宅医療

(公社)日本医業経営コンサルタント協会東京都支部継続
研修2018年11月

白木 秀典	地域医療構想下で生き残る中小病院の経営	(公社)日本医業経営コンサルタント協会東京都支部継続 研修2019年11月
白木 秀典	医療現場の生産性とICTの導入	(公社)日本医業経営コンサルタント協会東京都支部継続 研修2020年1月
学会の各種委員等		
氏 名	題 目	各種委員、年月
白木 秀典	(公社)日本医業経営コンサルタント協会東京都支部	監事
白木 秀典	第22回日本医業経営コンサルタント学会東京大会	委員
白木 秀典	(公社)日本医業経営コンサルタント協会大学院との連携委員会	委員
白木 秀典	(公社)日本医業経営コンサルタント協会 在宅医療・訪問看護研究会	代表
白木 秀典	(公社)日本医業経営コンサルタント協会 診療所研究会	代表
II. 国際交流・国際協力		
氏 名	題 目	交流・協力機関、交流・協力年月
白木 秀典	Japanese Healthcare Expenditure and Insurance System	Lecture at JICA Group Training on Hospital Management, 2018年9月
白木 秀典	Japanese Healthcare Expenditure and Insurance System	Lecture at JICA Group Training on Hospital Management, 2019年1月
白木 秀典	Japanese Healthcare Expenditure and Insurance System	Lecture at JICA Group Training on Hospital Management, 2019年9月

研 究 業 績

■林 勝裕

I. 発表論文		
原 著		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
川島 秀樹、林 勝裕、後藤 浩士	自治体病院の統合可否に関する問題点について	第69回聖マリア医学会学術集会抄録集、p.39、2018年12月
林 勝裕	スマホ社会における市場環境と消費者行動	日本商業施設学会誌 第17回 研究発表論文集、pp.150～159、2018年12月
川島 秀樹、後藤 浩士、林 勝裕	公立病院の統合問題と産業連関表による経済効果	日本経済政策学会第76回全国大会、 https://www.josai.ac.jp/~jepa2019、2019年6月
林 勝裕	自治体病院の存在意義と医療マーケティング ―福岡県八女・筑後医療圏を事例として―	日本商業施設学会誌 第18回 研究発表論文集、pp.36～45、2020年3月
林 勝裕	コンシューマライゼーションの進展に伴う消費者行動ならびに市場環境の変化	保健医療経営大学 紀要 第12号、pp.17～28、2020年3月
II. 学術集会活動		
学術集会での発表および講演		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
林 勝裕	スマホ時代の到来と消費行動の変化	日本商業施設学会九州・沖縄部会研究会、2018年7月、福岡市
林 勝裕	スマホ社会における市場環境と消費者行動	日本商業施設学会 第17回全国大会、2018年8月、福岡市
川島 秀樹、後藤 浩士、林 勝裕	地域医療圏における自治体病院の現状と課題 ― 一般市民へのアンケート調査から ―	第68回九州経済学会、2018年12月、山口県下関市
川島 秀樹、林 勝裕、後藤 浩士	自治体病院の統合可否に関する問題点について	第69回聖マリア医学会、2018年12月、福岡県久留米市
林 勝裕	ソーシャル・メディア普及に伴う消費者行動と流通の変革	第23回関西ベンチャー学会九州研究部会、2019年2月、福岡市
川島 秀樹、後藤 浩士、林 勝裕	公立病院の統合問題と産業連関表による経済効果	日本経済政策学会第76回全国大会、2019年6月、埼玉県坂戸市
林 勝裕	公立病院の経営環境と医療マーケティング	第4回中部経済研究部会・第24回九州研究部会合同研究会、2019年8月、名古屋市
林 勝裕	自治体病院の存在意義と医療マーケティング ―福岡県八女・筑後医療圏を事例として―	日本商業施設学会 第18回 全国大会、2019年8月、東京都
林 勝裕	病院経営とマーケティング・コミュニケーション	第25回九州ベンチャー学会九州研究部会、2020年2月、神戸市
III. 研究助成		
文部科学省科学研究費		
氏 名	題 目	助成機関、助成年月
川島 秀樹、林 勝裕、後藤 浩士、永石 尚也	マルチエージェントモデルによる自治体病院の統合可否と人工知能評判分析の研究	日本学術振興会科学研究費助成事業基盤研究(C)、2018年～2022年
その他の活動		
I. 社会貢献・地域交流		
学会の各種委員等		
氏 名	題 目	各種委員、年月
林 勝裕	日本商業施設学会九州・沖縄部会	理事、2015年4月～(現在に至る)
林 勝裕	日本商業施設学会九州・沖縄部会	事務局長、2005年12月～(現在に至る)
林 勝裕	日本商業施設学会	第17回全国大会運営委員、2018年4月～2018年8月
林 勝裕	日本商業施設学会全国大会	編集委員、2018年

研 究 業 績

■伊藤 一弥

I. 発表論文

原 著

氏 名	題 目	発表機関、発表年月
Ohfuji S, Deguchi M, Tachibana D, Koyama M, Takagi T, Yoshioka T, Urae A, <u>Ito K</u> , Kase T, Maeda A, Kondo K, Fukushima W, Hirota Y; Osaka Pregnant Women Influenza Study Group.	Protective Effect of Maternal Influenza Vaccination on Influenza in Their Infants: A Prospective Cohort Study.(査読あり)	J Infect Dis. 2018; 217(6):878-886., 2018年3月
Kakiuchi M, Wada E, Harada T, <u>Ito K</u> , Fukushima W.	Expansive Suspension Laminoplasty Using a Spinous Process-Splitting Approach for Lumbar Spinal Stenosis: Surgical Technique and Outcomes Over 8 Years of Follow-up.(査読あり)	J Am Acad Orthop Surg Glob Res Rev. 2018 Oct;2(10):e008., 2018年10月
Ohfuji S, <u>Ito K</u> , Inoue M, Ishibashi M, Kumashiro H, Hirota Y, Kayano E, Ota N.	Safety of live attenuated varicella-zoster vaccine in patients with underlying illnesses compared with healthy adults: A prospective cohort study.(査読あり)	BMC Infect Dis. 2019 Jan 28;19(1):95., 2019年1月
Ohfuji S, Kondo K, <u>Ito K</u> , Kase T, Maeda A, Fukushima W, Masuda T, Kano M.	Nationwide epidemiologic study of norovirus-related hospitalization among Japanese older adults.(査読あり)	BMC Infect Dis. 2019 May 9;19(1):400., 2019年5月
Kondo K, Ohfuji S, Watanabe K, Yamagami H, Fukushima W, <u>Ito K</u> , Suzuki Y, Hirota Y, Japanese Case-Control Study Group for Crohn's disease.	The association between environmental factors and the development of Crohn's disease with focusing on passive smoking: A multicenter case-control study in Japan.(査読あり)	PLoS One. 2019 Jun 7;14(6):e0216429., 2019年6月
Takechi M, Fukushima W, Nakano T, Inui M, Ohfuji S, Kase T, <u>Ito K</u> , Kondo K, Maeda A, Shimizu H, Hirota Y.	Nationwide Survey of Pediatric Inpatients With Hand, Foot, and Mouth Disease, Herpangina, and Associated Complications During an Epidemic Period in Japan: Estimated Number of Hospitalized Patients and Factors Associated With Severe Cases.(査読あり)	J Epidemiol. 2019 Sep 5;29(9):354-362., 2019年9月
Kubota M, <u>Ito K</u> , Tomimoto K, Kanazaki M, Tsukiyama K, Kubota A, Kuroki H, Fujita M, Vandenplas Y.	Lactobacillus reuteri DSM 17938 and Magnesium Oxide in Children with Functional Chronic Constipation: A Double-Blind and Randomized Clinical Trial.(査読あり)	Nutrients. 2020 Jan 15;12(1). pii: E225., 2020年1月
Ohfuji S, Deguchi M, Tachibana D, Koyama M, Takagi T, Yoshioka T, Urae A, <u>Ito K</u> , Kase T, Maeda A, Kondo K, Fukushima W, Hirota Y; Osaka Pregnant Women Influenza Study Group.	Safety of influenza vaccination on adverse birth outcomes among pregnant women: A prospective cohort study in Japan.(査読あり)	Int J Infect Dis. 2020 Jan 23;93:68-76., 2020年1月

著 書

氏 名	題 目	発表機関、発表年月
監修:廣田 良夫、編集:入江 伸、福島 若葉、大藤 さとこ、伊藤 一弥、アドバイザー:前田 章子、鈴木 幹三、加瀬 哲男、吉田 英樹、翻訳:厚労科研「ワクチンの有効性・安全性の臨床評価とVPD の疾病負荷に関する疫学研究」翻訳ワーキンググループ	『2017年版 米国予防接種諮問委員会 (ACIP) 勧告 インフルエンザの予防と対策』, 担当箇所:編集	日本公衆衛生協会, 2018年3月
監修:廣田 良夫、編集:入江 伸、福島 若葉、大藤 さとこ、伊藤 一弥、アドバイザー:前田 章子、鈴木 幹三、加瀬 哲男、吉田 英樹、翻訳:厚労科研「ワクチンの有効性・安全性の臨床評価とVPD の疾病負荷に関する疫学研究」翻訳ワーキンググループ	『2018年版 米国予防接種諮問委員会 (ACIP) 勧告 インフルエンザの予防と対策』, 担当箇所:編集	日本公衆衛生協会, 2019年3月
監修:廣田 良夫、編集:入江 伸、福島 若葉、大藤 さとこ、伊藤 一弥、アドバイザー:前田 章子、鈴木 幹三、加瀬 哲男、吉田 英樹、翻訳:厚労科研「ワクチンの有効性・安全性の臨床評価とVPD の疾病負荷に関する疫学研究」翻訳ワーキンググループ	『2019年版 米国予防接種諮問委員会 (ACIP) 勧告 インフルエンザの予防と対策』, 担当箇所:編集	日本公衆衛生協会, 2020年3月

学位論文

氏 名	題 目	発表機関、発表年月
<u>Ito K</u> , Mugitani A, Irie S, Ishibashi M, Takasaki Y, Shindo S, Yokoyama T, Yamashita Y, Shibao K, Koyanagi H, Fukushima W, Ohfuji S, Maeda A, Kase T, Hirota Y.	Prior vaccinations improve immunogenicity of inactivated influenza vaccine in young children aged 6 months to 3 years: A cohort study.(査読あり)	Medicine (Baltimore). 2018 Jul;97(29):e11551., 2018年7月

その他		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
(厚労科研報告書) 入江 伸、都留 智巳、進藤 静生、高崎 好生、横山 隆、山下 祐二、芝尾 敬吾、伊藤 一弥、白源 正成、 麦谷 歩、井上 恵、神代 弘子、三浦 由子、洲崎 みどり、真部 順子、石橋 元規、福島 若葉、大藤 さとこ、前田 章子、中野 貴司、廣田 良夫、 伊藤 一弥、入江 伸、高崎 好生、進藤 静生、山下 祐二、横山 隆人、清松 由美、石橋 元規、神代 弘子、廣田 良夫 編集:大藤 さとこ、原 めぐみ、執筆:伊藤 一弥、その他26名(各4編の文献抄訳を担当)	OPV/IPV 接種児における抗体持続(抗体価の経年推移)の検討 1歳未満児を対象としたB型肝炎ワクチン「ヘプタバックスⅡ®」水性懸濁注シリンジ0.25mLの安全性に関する研究 文献抄訳 HPVワクチンの安全・有効性	新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業 ワクチンの有効性・安全性の臨床評価と VPD の疾病負荷に関する疫学研究 平成30年度総括・分担研究報告書 研究代表者 廣田良夫 H29-新興行政-指定-003、2019年3月 新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業 ワクチンの有効性・安全性の臨床評価と VPD の疾病負荷に関する疫学研究 令和元年度総括・分担研究報告書 研究代表者 廣田良夫 H29-新興行政-指定-003、2020年3月 新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業 ワクチンの有効性・安全性の臨床評価と VPD の疾病負荷に関する疫学研究 令和元年度総括・分担研究報告書 研究代表者 廣田良夫 H29-新興行政-指定-003、2020年3月
Ⅱ. 学術集会活動		
学術集会での発表および講演		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
沼田 悠梨子、伊藤 一弥、谷 真理子、中野 正剛	レビー小体型認知症における神経心理学的検査の特徴—Rey-Osterrieth複雑図形検査、RCPM、立方体透視模写の関連から—	第33回 日本老年精神医学会、2018年6月、福島県
大藤 さとこ、松浦 知香、近藤 亨子、伊藤 一弥、福島 若葉	C型肝炎に対する抗ウイルス治療後の予後に影響する要因	第77回 日本公衆衛生学会、2018年10月、福島県
近藤 亨子、大藤 さとこ、福島 若葉、伊藤 一弥、廣田 良夫	日本人におけるクローン病の発症関連因子 口腔内衛生との関連	第77回 日本公衆衛生学会、2018年10月、福島県
谷 哲郎、安藤 渉、濱田 英敏、高尾 正樹、伊藤 一弥、福島 若葉、坂井 孝司、菅野 伸彦	日本での大腿骨頭壊死症の発症に地域差はあるのか 全国疫学調査と国民生活基礎調査による解析	第92回 日本整形外科学会学術総会、2019年5月、神奈川県
金子 慎哉、関 泰輔、竹上 靖彦、伊藤 一弥、福島 若葉、坂井 孝司、菅野 伸彦	本邦での特発性大腿骨頭壊死症の骨切り術における傾向 特発性大腿骨頭壊死研究班による定点モニタリング調査	第92回 日本整形外科学会学術総会、2019年5月、神奈川県
金子 慎哉、関 泰輔、竹上 靖彦、伊藤 一弥、福島 若葉、坂井 孝司、菅野 伸彦	本邦での特発性大腿骨頭壊死症の人工股関節置換術手術における傾向 研究班による定点モニタリング調査	第92回 日本整形外科学会学術総会、2019年5月、神奈川県
福島 若葉、伊藤 一弥、大藤 さとこ、近藤 亨子、中村 好一、谷 哲郎、安藤 渉、菅野 伸彦、坂井 孝司	特発性大腿骨頭壊死症の地域分布 全国疫学調査データを用いた検討	第78回 日本公衆衛生学会、2019年5月、高知県
近藤 亨子、大藤 さとこ、福島 若葉、伊藤 一弥、廣田 良夫	日本人におけるクローン病発症の関連因子 10歳前後の食習慣に着目して	第78回 日本公衆衛生学会、2019年5月、高知県
竹島 雅治、丸山 桂一、伊藤 一弥、新田 留美、杜多 晋哉、小林 知子、千代田 健志、米村 拓磨、村上 晴美、花田 隆造、生島 一平、入 江伸	健康成人対象の治験における日本人および白人のBMIの比較検討	第40回 日本臨床薬理学会学術総会、2019年5月、東京都
麦谷 歩、伊藤 一弥、花田 隆造、米村 拓磨、加治良一、生島 一平、入 江伸	健康成人被験者のQTc分布と基準値に関する考察(第2報)	第40回 日本臨床薬理学会学術総会、2019年5月、東京都
伊藤 一弥、入江 伸、都留 智巳、進藤 静生、高崎 好生、横山 隆、山下 祐二、芝尾 敬吾、麦谷 歩、神代 弘子、三浦 由子、洲崎 みどり、真部 順子、石橋 元規、福島 若葉、大藤 さとこ、前田 章子、中野 貴司、廣田 良夫	経口・不活化ポリオワクチン接種後の抗体持続の検討	第11回 予防接種に関する研究報告会、2020年2月、東京都
Ⅲ. 研究助成		
文部科学省科学研究費		
氏 名	題 目	助成機関、助成年月
伊藤 一弥	【基盤研究(C)】インフルエンザワクチンの毎年接種の感染防御への影響に関する研究	基盤研究(C)、期間：平成29年度～令和元年度、研究経費(千円)：平成29年度；910、平成30年度；650、令和元年度；780
その他の活動		
Ⅰ. 社会貢献・地域交流		
公開講座		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
伊藤 一弥	インフルエンザワクチン 打ちましょう！	令和元年度 保健医療経営大学公開講座、2019年12月、みやまし

研 究 業 績

■藤枝 恵

I. 発表論文

氏 名	題 目	発表機関、発表年月
吉益光一、藤枝恵、原田小夜、井上真人、池田和功、嘉数直樹、小島光洋、山田全啓、窪山泉	精神科救急医療体制の現状と課題：日本公衆衛生学会モニタリング・レポート委員会精神保健福祉分野活動総括。	日本公衛誌, 66巻9号, pp547-559, 2019年9月
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
藤枝 恵	第11回福岡県医学会賞受賞論文 奨励賞 プライマリ・ケアにおいてうつ状態の診断に役立つ不眠に関する質問	福岡県医報, 1518号, pp91-92, 2019年8月

II. 学術集会活動

学術集会での発表および講演		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
藤枝 恵	福岡県医学会賞受賞者講演 奨励賞 プライマリ・ケアにおいてうつ状態の診断に役立つ不眠に関する質問	福岡県医学会, 2019年2月, 福岡市
学術賞		

氏 名	題 目	受賞機関、受賞年月
藤枝 恵	研究論文「Inquiring about insomnia may facilitate diagnosis of depression in the primary care setting」について最優秀賞	久留米大学医学部精神神経科学教室同門会, 2018年12月

III. 研究助成

氏 名	題 目	助成機関、助成年月
藤枝 恵	内科診療所受診者における自殺予防に関する疫学研究	学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 研究代表者, 期間:平成27年度～令和元年度, 研究経費:4,680,000円(間接経費 1,080,000円)
藤枝 恵	内科診療所受診者を対象に初診時に実施するうつ状態のリスク評価の有効性	学術研究助成基金助成金 基盤研究(C), 研究代表者, 期間:平成30～令和3年度, 研究経費:4,290,000円(間接経費990,000円)

その他の活動

氏 名	題 目	各種委員、年月
藤枝 恵	日本公衆衛生学会モニタリング・レポート委員会 精神保健福祉分野	委員、2014年から現在

研 究 業 績

■川島 秀樹

I. 発表論文

原 著		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
川島 秀樹、後藤 浩士、林 勝裕	自治体病院の統合可否に関する問題点について	第68回聖マリア医学会学術集会抄録集, 2018年12月
川島 秀樹	地域における貧困老人問題と経済政策	保健医療経営大学起要第11号, pp.12～18, 2019年3月
川島 秀樹、後藤 浩士、林 勝裕	公立病院の統合問題と産業連関表による経済効果	日本経済政策学会, 2019年6月, URL<https://www.josai.ac.jp/~jepa2019/14%EF%BC%B保健医療経営大学%EF%BC%BF川島秀樹先生.pdf>
川島 秀樹、後藤 浩士	地域医療圏における自治体病院の役割― 病院統合・再編に関するアンケート ―	日本計画行政学会九州第43号, pp.31～39, 2019年12月
II. 学術集会活動		
学術集会での発表および講演		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月

川島秀樹、後藤浩士、林勝裕	地域医療圏における自治体病院の現状と課題 ― 一般市民へのアンケート調査から ―	九州経済学会, 2018年12月, 下関市
川島秀樹、後藤浩士、林勝裕	自治体病院の統合可否に関する問題点について	聖マリア医学会, 2018年12月, 久留米市
川島秀樹、後藤浩士、林勝弘	公立病院の統合問題と産業連関表による経済効果	日本経済政策学会, 2019年6月, 埼玉県坂戸市

III. 研究助成

文部科学省科学研究費

氏 名	題 目	助成機関、助成年月
川島 秀樹、林 勝裕、後藤 浩士、永石尚也	マルチエージェントモデルによる自治体病院の統合可否と人工知能評判分析の研究	日本学術振興会の科学研究費助成事業（科研費）基盤研究C、 研究期間は平成30年(2018)から平成34年(2022)までの5年間。

その他の活動

I. 社会貢献・地域交流

公開講座

氏 名	題 目	発表機関、発表年月
井上仁, 川島秀樹	保健医療経営大学公開講座「ロボットを動かそう」	保健医療経営大学, 2019年3月, みやま市
川島 秀樹	福岡県みやま市ロボットプログラミング講習	みやま市教育委員会, , 2019年8月, みやま市
川島 秀樹	小学生向けロボットプログラミング講習	荒木町6区こども育成会, 2019年8月、久留米市

メディアによる発表

氏 名	題 目	発表機関、発表年月
川島 秀樹	ラジオ局JFN(ジャパン・エフエム・ネットワーク)の番組「OH! HAPPY MORNING」 マイクロシミュレーション	ラジオ局JFN(ジャパン・エフエム・ネットワーク)の番組 「OH! HAPPY MORNING」, 2019年12月6日

研 究 業 績

■谷島 智徳

I. 発表論文

原 著		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
谷島 智徳	アメリカ・イギリス・フランスにおける薬品高騰の分析	保健医療経営大学紀要第11号,pp82～85,2019年3月
谷島 智徳	医療材料不足問題	保健医療経営大学紀要第12号,pp52～55,2020年3月

著 書

氏 名	題 目	発表機関、発表年月
監修:谷島智徳 共著者:篠原 則康,河原 鉄朗	スーパー図解・診療報酬のしくみと基本 2018(平成30)年度改定 対応版: 5分でわかる、保険診療&看護に役立つポイント120	メディカ出版, 2018年8月

II. 学術集会活動

学術集会での発表および講演		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
谷島 智徳	マグネット・ファミリィ取組－医師・看護師・医療従事者の「働き方改革」への対応－	日本医療マネジメント学会第17回九州・山口連合大会,2018年12月,長崎県長崎市
谷島 智徳	アメリカ・イギリス・フランスにおける薬品高騰の分析	日本医療マネジメント学会第17回福岡支部会, 2019年3月, 福岡県大牟田市
谷島 智徳	マグネット・ファミリィ病院に向けての人事管理システムの取組	日本医療マネジメント学会第18回九州・山口連合大会,2019年9月,宮崎県宮崎市

その他の活動

I. 社会貢献・地域交流

学会の各種委員等		
氏 名	題 目	各種委員、年月
谷島 智徳	日本医療経営学会	評議員,2008年6月から現在に至る

研 究 業 績

■石原 礼子

II. 学術集会活動

学術集会での発表および講演

氏 名	題 目	発表機関、発表年月
石原 礼子、馬場園 明	食事スピードおよび社会経済的要因と 糖尿病発症との関連に関する研究	第89回日本衛生学会学術総会、2019年2月、名古屋市
石原 礼子、馬場園 明	経済的要因が糖尿病発症に与える影響	第78回日本公衆衛生学会総会、2019年10月、高知市
山尾 玲子、石原 礼子、馬場園 明	認知症の入院地域完結率の地域差について	第10回医療福祉経営マーケティング研究会学術集会、2020年3月、福岡市
III. 研究助成		
文部科学省科学研究費		
氏 名	題 目	助成機関、助成年月
石原 礼子	介護保険の自己負担割合の変化が介護保険および医療保険サービスの需要に与える影響	基盤研究(C)(19K10572), 期間:平成31年度～令和3年度, 研究経費(千円):平成31(令和1)年度;1,040, 令和2年度;650, 令和3年度;910

研 究 業 績

■後藤 浩士

I. 発表論文

原 著		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
井上 仁、伊達 卓二、後藤 浩士	医学英語演習システムの利用状況	日本教育工学会第34回全国大会講演論文集、pp.457～458、2018年11月
井上 仁、後藤 浩士、望月 秀樹、園木 英夫	LINE@を利用した大学情報提供のためのハイブリッド応答システムの構築	大学ICT推進協議会 2018年度年次大会論文集、 https://axies-test.jp/report/publications/papers/papers2018/ 、2018年11月
川島 秀樹、林 勝裕、後藤 浩士	自治体病院の統合可否に関する問題点について	第69回聖マリア医学会学術集会抄録集、p.39、2018年12月
後藤 浩士	歴史的街並み整備と地域振興策－歴史まちづくり法の現状と課題－	日本商業施設学会第17回研究発表論集、pp.12～21、2018年12月
川島 秀樹、後藤 浩士、林 勝裕	公立病院の統合問題と産業連関表による経済効果	日本経済政策学会第76回全国大会、 https://www.josai.ac.jp/~jepa2019/ 、2019年6月
後藤 浩士	歴史的資源を中核とした地域活性化に関する考察－歴史的風致維持向上計画を素材として－(査読あり)	日本商業施設学会・沖縄九州部会会報第2号、pp.77～96、2019年8月
後藤 浩士	会社法における内部統制とCSR報告書の連関性に関する考察	福岡大学大学院論集第51巻2号、pp.63～86、2019年11月
後藤 浩士	会社の内部統制とCSR報告書の連関性－会社法制の観点からの考察－	九州法学会会報2019年、pp.17～20、2019年12月
川島 秀樹、後藤 浩士	地域医療圏における自治体病院の役割－病院統合・再編に関するアンケート－(査読あり)	日本計画行政学会『JAPA九州』第43号、pp.31～39、2019年12月

学位論文

氏 名	題 目	発表機関、発表年月
後藤 浩士	会社法における内部統制とCSR報告書の連関性に関する研究	博士(法学)、授与機関福岡大学、2020年3月

その他

氏 名	題 目	発表機関、発表年月
後藤 浩士	九州内市町村向け観光調査から掴む、地方創生・活性化の現状(意見)	日本計画行政学会『JAPA九州』第43号、p.18、2019年12月

II. 学術集会活動

学術集会での発表および講演

氏 名	題 目	発表機関、発表年月
後藤 浩士	司会者	第77回日本マネジメント学会・全国研究大会、2018年6月、東京都
後藤 浩士	歴史的街並み整備による地域振興－事例分析を通じて－	第34回日本商業施設学会九州・沖縄部会、2018年6月、福岡市
後藤 浩士	歴史的街並み整備と地域振興策－歴史まちづくり法の現状と課題－	第17回日本商業施設学会全国大会、2018年8月、福岡市
後藤 浩士	座長	日本計画行政学会第41回全国大会、2018年9月、福岡市
後藤 浩士	医療機関における人的資源管理	2018年度第1回国際公会計学会(九州部会・比較会計研究部会)、2018年9月、福岡市
井上 仁、伊達 卓二、後藤 浩士	医学英語演習システムの利用状況	日本教育工学会第34回全国大会、2018年9月、仙台市
井上 仁、後藤 浩士、望月 秀樹、園木 英夫	LINE@を利用した大学情報提供のためのハイブリッド応答システムの構築	大学ICT推進協議会2018年度年次大会、2018年11月、札幌市
後藤 浩士	地域資源を用いた活性化策－歴史・文化政策の観点から	2018年度第2回国際公会計学会(九州部会・比較会計研究部会)、2018年11月、福岡市
川島 秀樹、後藤 浩士、林 勝裕	地域医療圏における自治体病院の現状と課題 ― 一般市民へのアンケート調査から ―	第68回九州経済学会、2018年12月、山口県下関市
川島 秀樹、林 勝裕、後藤 浩士	自治体病院の統合可否に関する問題点について	第69回聖マリア医学会、2018年12月、福岡県久留米市

後藤 浩士	内部統制への非財務報告書の貢献可能性	第68回九州経済学会、2018年12月、山口県下関市
後藤 浩士	企業価値向上に資する内部統制システムの構築	日本企業経営学会第58回研究大会・東アジア国際フォーラム、2019年5月、岐阜市
川島 秀樹、後藤 浩士、林 勝裕	公立病院の統合問題と産業連関表による経済効果	日本経済政策学会第76回全国大会、2019年6月、埼玉県坂戸市
後藤 浩士	会社の内部統制とCSR報告書の連関性―会社法制の観点からの考察―	九州法学会第124回学術大会・九州大学産業法研究会691回例会、2019年6月、鹿児島市
後藤 浩士	地域資源を活用したまちづくりに関する事例考察	2019年第1回国際公会計学会（九州部会・比較会計研究部会）、2019年8月、福岡市
後藤 浩士	日本企業の内部統制の現状と課題	美和科技大学・保健医療経営大学MOU締結記念講演、2019年12月、台湾（屏東県）
Ⅲ. 研究助成		
文部科学省科学研究費		
氏 名	題 目	助成機関、助成年月
川島 秀樹、林 勝裕、後藤 浩士、永石 尚也	マルチエージェントモデルによる自治体病院の統合可否と人工知能評判分析の研究	日本学術振興会科学研究費助成事業基盤研究(C)、2018年～2022年
井上 仁、後藤 浩士、伊達 卓二、隅谷 孝洋、多川 孝央	学習活動の数理モデル化とそれに基づく修学指導システムの構築	日本学術振興会科学研究費助成事業挑戦的研究(萌芽)、2018年～2020年
その他の活動		
Ⅰ. 社会貢献・地域交流		
公開講座		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
後藤 浩士	論理的文章の読解と記述方法	長崎市立長崎商業高等学校職員研修会、2019年7月、長崎市
国公立機関などの審議委員		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
後藤 浩士	福岡県みやま市情報公開・個人情報保護審議会	2018年4月～2020年3月に至る
学会の各種委員等		
氏 名	題 目	各種委員、年月
後藤 浩士	国際公会計学会	本部監事、2019年9月～2020年3月に至る
後藤 浩士	日本商業施設学会	九州・沖縄部会理事、2019年6月～2020年3月に至る
後藤 浩士	日本計画行政学会	九州支部幹事、2018年6月～2020年3月に至る
後藤 浩士	日本マネジメント学会	中国九州部会幹事、2018年6月～2020年3月に至る
後藤 浩士	日本商業施設学会	九州・沖縄部会論集委員、2016年6月～2020年3月に至る
後藤 浩士	国際公会計学会	九州部会事務局、2017年4月～2019年3月
後藤 浩士	日本計画行政学会	第41回全国大会プログラム委員、2018年2月～2018年9月
後藤 浩士	日本商業施設学会	第17回全国大会運営委員、2018年4月～2018年8月
Ⅱ. 国際交流・国際協力		
氏 名	題 目	交流・協力機関、交流・協力年月
後藤 浩士	台湾を訪問し国際交流を行った(副訪問団長)。	美和科技大学、国立虎尾科技大学、逢甲大学、国立屏東工業高等専門学校、崇仁看護学校、2018年6月
後藤 浩士	台湾訪問団の受け入れを行った(副責任者)。	美和科技大学、崇仁看護学校国際交流訪問団受入れ、2018年8月
後藤 浩士	台湾を訪問し国際交流を行った(副訪問団長)。美和科技大学との姉妹校協定、中華医事科技大学との覚書締結。	美和科技大学、高雄医学大学、中華医事科技大学、2018年12月
後藤 浩士	台湾を訪問し国際交流を行った(副訪問団長、海外インターンシップ学生の引率)。美和科技大学とのMOU締結。	美和科技大学、高雄榮民総合病院、2019年12月

研 究 業 績

■秋岡美登恵

Ⅱ. 学術集会活動

学術集会での発表および講演

氏 名	題 目	発表機関、発表年月
阿南誠、秋岡美登恵、上田京子、枝光尚美、鎌倉由香、松浦はるみ、山本真希、安孫子かおり、渡邊佳代	DPC導入に伴うICDコーディングの問題点第15報:「DPC/PDPSコーディングテキスト改訂におけるICD10、2013年版改定の影響について」	日本診療情報管理学会学術大会, 2018年9月, 新潟市
阿南誠、秋岡美登恵、上田京子、枝光尚美、鎌倉由香、松浦はるみ、山本真希、安孫子かおり、渡邊佳代	DPC導入に伴うICDコーディングの問題点第16報:「DPC/PDPSコーディングテキスト2020年度改定にかかる課題」	日本診療情報管理学会学術大会, 2019年9月, 大阪市

その他の活動

Ⅰ. 社会貢献・地域交流

公開講座

氏 名	題 目	発表機関、発表年月
秋岡美登恵	ICDコーディングの基礎	南筑診療情報管理懇話会, 2018年10月
学会の各種委員等		

氏 名	題 目	各種委員、年月
秋岡美登恵	日本診療情報管理学会	評議員 (2002年9月から現在まで)
秋岡美登恵	日本診療情報管理士会	評議員 (2006年7月から現在まで)

Ⅲ. その他

氏 名	題 目	協力年月
秋岡美登恵、上田京子、枝光尚美、鎌倉由香、松浦はるみ、山本真希	コーディングテキスト改訂にかかる内容検討 厚生労働行政推進調査事業費補助金・H30-政策-指定-004 (研究代表者・東京医科歯科大学・伏見清秀) (研究分担者・川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部・阿南誠)	研究協力, 2018年12月
秋岡美登恵、上田京子、枝光尚美、鎌倉由香、松浦はるみ、山本真希	コーディングテキスト改訂にかかる内容検討 厚生労働行政推進調査事業費補助金・H30-政策-指定-004 (研究代表者・東京医科歯科大学・伏見清秀) (研究分担者・川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部・阿南誠)	研究協力, 2019年12月
秋岡美登恵、上田京子、枝光尚美、鎌倉由香、松浦はるみ、山本真希	コーディングテキスト改訂にかかる内容検討 厚生労働行政推進調査事業費補助金・H30-政策-指定-004 (研究代表者・東京医科歯科大学・伏見清秀) (研究分担者・川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部・阿南誠)	研究協力, 2020年2月